

ことばの文化遺産・危機にあることばをどう守るか

日本語隣人たち

～身近な危機言語と文化～

「日本の方言・先住民言語と近隣の少数話者言語の保全にむけて提言！」

全ての言語は人類の財産であり、ある言語が失われることは人類全体の損失とする視点から、日本の方言や先住民言語および隣人である少数話者言語の歴史、現状を知り、その保全・復興への提言を目的としたシンポジウムです。



開催日時

2008年12月7日(日) 午後2時～午後5時

会場

慶應義塾大学三田キャンパス 北ホール

プログラム

第1部………言語の専門家によるパネルディスカッション
第2部………アイヌと八重山の民族音楽の演奏

パネリスト

アイヌ語 …………… 木原 仁美(アイヌ文化交流センター主任)
琉球語 …………… 下地 賀代子(千葉大学非常勤講師)
台湾諸語 …………… 土田 滋(東京大学名誉教授)
ウデヘ語 …………… 風間 伸次郎(東京外国語大学准教授)
ニヴフ語 …………… 丹菊 逸治(和光大学非常勤講師)

演奏



「アイヌアートプロジェクト」
アイヌの伝統音楽と現代
アレンジによるアイヌ・
ミュージック



「浦風」
琉球の伝統音楽を現代的
にアレンジし、力強く踊る

お問い合わせ

NPO法人地球ことば村・市民フォーラム
〒141-0001 東京都品川区北品川5-8-15-716
TEL 03-5798-2828 FAX 03-3713-9932
地球ことば村ホームページ <http://www.chikyukotobamura.org/>